

令和元年度 第1回学校評議員会 報告

1 日 時 令和元年6月7日（金）13：30～14：40

2 場 所 本校 応接室

3 出席者 学校評議員 3名

学校関係者 校長 副校長 事務長

各分掌主任 記録係 計9名

4 意見を求めた事項

- (1) 学校評価について
- (2) 学習指導について
- (3) 進路指導について
- (4) 生徒指導について
- (5) その他

5 具体的な意見

- 高校で専門教科を学んでいても、会社によって作業内容は違う。いろいろな作業内容に柔軟に対応できる生徒を育てることが必要だと思う。
- 昨年から挨拶があまりないように感じる。当たり前のことを当たり前に行えることが大事だ。話の聞き方、学んだことを表現する場が必要なのではないか。
元気な挨拶など高校生らしさを学校の外でも出してほしい。
- 挨拶を身と心にしみつけさせることが必要ではないか。鹿踊が昨年全国最優秀になり誇りになったと思う。野球部等も頑張ってもらって誇りをもっと持てると良い。

質問1) おでんせ花農の午前中の学校施設の見学は何名来たのか。

回答1) 7名が参加。おでんせ花農には月曜日、中学校の運動会の代休日で中学生も来校した。

質問2) 農業とは関係のない就職希望の生徒には、何を学ばせているのか。

回答2) 高校時代は目の前の勉強を一生懸命行うことが重要である。就職後に必要なスキルを身につけることはできる。

企業によっては専門学科以外の生徒でも就職可能であるとの回答をいただいている。
また農業に関連した例えば、農業機械の企業に就職する生徒も多い。

質問3) 電話応答、言葉遣いなど社会人に必要なものはいろいろあるが、どのように教育しているのか。

回答3) 電話のかけ方などは外部講師を頼んで年に一回行っている。しかし、本校は素直な生徒が多いので吸収は早いと講師から評価されている。

整容指導、スマホの使い方については他の学校より厳しく行っている。